

漁港

○漁港の役割

1. 生産活動の基地としての役割
2. 流通加工の基地としての役割
3. 漁村等地域社会の核としての役割

○漁港の種類

港種	説明
第1種	その利用範囲が地元の漁業を主とするもの
第2種	その利用範囲が第1種漁港よりも広く、第3種漁港に属しないもの
第3種	その利用範囲が全国的なもの
特定第3種	第3種漁港のうち水産業の振興上特に重要な漁港で政令で定めるもの
第4種	離島その他辺地において漁場の開発または漁船の避難上特に必要なもの

○指定漁港

港種	全国	長崎県	比率
第1種	2,042	180	9%
第2種	525	33	6%
第3種	101	4	4%
特定第3種	13	1	8%
第4種	99	10	10%
計	2,780	228	8%

※全国：令和4年4月1日現在（水産庁漁港漁場整備部調）
長崎県：令和4年4月1日現在（漁港漁場課調）

漁業協同組合

長崎県漁協の全国漁協との対比

（全国：令和2年度末現在）
（長崎県：令和2年度末現在）

項目		全国(A)	長崎県(B)	(B/A)×100	
組合数		879組合	64組合	7%	
組合員数 (平均)	正	142名	121名	85%	
	准	174名	207名	119%	
	計	315名	328名	104%	
役員数 (平均)	理事	7名	8名	114%	
	監事	3名	3名	100%	
	計	10名	10名	100%	
職員数		12名	11名	92%	
事業 (実施組合平均)	信用	貯金	10,298,758千円	0千円	0%
		貸付金	1,085,124千円	0千円	0%
	購買品供給高	198,092千円	111,975千円	57%	
	販売品取扱高	1,251,049千円	663,799千円	53%	
	製氷取扱高	19,278千円	13,571千円	70%	
冷凍保管料高	110,081千円	109,241千円	99%		
出資金(平均)		222,393千円	112,326千円	51%	
総資本(平均)		1,667,593千円	334,833千円	20%	

※組合員数・役員数は、小数点以下第1位を四捨五入しているため、「計」と各項目の合計値とは一致しない。

出典：水産庁漁政部水産経営課作成「水産業協同組合統計表」
長崎県水産部漁政課作成「水産業協同組合の概況」